

小学校参観日

5月20日（金）は小学校の参観日でした。平日にもかかわらずたくさんの出席ありがとうございました。
参観授業のあとで行われた、「コッコ・サン」の講演会のアンケート結果をご紹介します。
小さい頃の本との出会い、大切ですね。大人になっても「あの時読んでもらった本だ」と覚えているものです。
“読書の町”土佐町の子どもたちにたくさんの本との思い出を作ってほしいと思います。



平成23年度 PTA研修部講演会 『親子で読書の楽しさを広げよう』アンケート結果

- ご家庭で親子読書をしていますか はい 10人 ・ いいえ 0人
中でもおすすめの一冊は・・・『バムとケロシリーズ』 『手ぶくろを買いに』
『3びきのやぎのガラガラドン』 『しゅくだい』
『おいしいのぼうけん』 『守り人シリーズ』
『始原への旅立ち 大地の少女エイラ』 『ばすくん』
『ねえだっこして』 『わたしのワンピース』
- 今日の講演の内容は よかった 14人 ・ まあまあ 0人 ・ もう少し 0人
- 講演を聞いて、今日からやってみたいことがありましたか
あった 14人 ・ なかった 0人

それはどんなことですか

- ・時間をみつめて、また親子で本の読み聞かせをしたくなりました。
- ・自分でも、絵本をたくさん読みたいと思いました。
- ・子どもが大きくなるにつれて、読み聞かせが減ってきています。保育の時は、毎日だったのに……。振り返ると、貴重な一時だったと思いました。できるだけ、読み聞かせを復活させようと思います。（毎日は無理と思いますが……）
- ・何歳になっても、大人になっても、絵本との出会いは大切にしたいです。大きくなったからと言わず、子どもたちに与えたい。
- ・思春期で難しい子どもに、懐かしい絵本をさし出してあげようかな……。
- ・いつも手元に本を置いておく。にこにこして本も勉強も手伝いもすすめる。
- ・絵本だと時間をとられずいっしょに読めると思うので、読んでみたいと思います。
- ・久しぶりに絵本を読みたいと思いました。
- ・保育園が終わって、本を読む機会がぐっと減りました。また読んであげたいです。
- ・読み聞かせを続けていこうと思います。本によって、読み方を違えてみてもOKですと。
- ・笑顔と思い出になるもの作り……
- ・子どもにとって、私にとっての“幸せに扉”をたくさん作りたいです。いつまで読み聞かせができるかわかりませんが、精一杯続けたいです。

4. 今後、どんな講演を望みますか

- ・今回のように、生活にすぐ取り入れられるような内容だと心に残っていいと思います。
- ・どんな講演でも聴いてみたいです。
- ・やさしい幸せな気持ちになる講演をして下さい。
- ・木造この校舎に落ち着いて早3年目。木の良さぬくもり、効能、効果について、自然の良さを田岡秀昭さんをお願いしたいです。
- ・癒しのある講演。親子読書を推進していくのなら、親子いっしょにコッコさんの読み聞かせを聞かせてもらいたいと思います。
- ・絵本の選び方（年齢に応じた）や、おすすめ本の紹介をしてほしい。本選びが本当に難しい。
- ・今日のような、親子が楽しくなるお話をききたいです。